ALUMNI ASSOCIATION OF DAIDO UNIVERSITY



No.**55** 2010 1月1日



大同大学の近未来像

大同大学

学 長 澤岡 昭



同窓生の皆様、新年明けましておめでとうございます。 大同大学は昨年1月に創基70周年を迎え、4月には校名 を大同工業大学(Daido Institute of Technology, DIT)から大同大学(Daido University, DU)に変更しまた。時、あたかも未曾有の世界的な経済危機の真っただ中で本学の持続的発展のもととなるさまざまな改革に取り組む決意を新たにしております。

当面の学長としての指針を得るために、昨年4月に大同大学近未来像検討委員会を発足させ、5ヶ月間に亘って議論を重ね、10月には教授会に報告することができました。近未来像検討委員会は小職を委員長とし、9名の教員と4名の事務職員からなる委員会です。新年にあたり、報告書の抜粋を掲載し、本学の目指す一つの方向をご説明させて頂きます。

報告書にあります「併設高校との有機的な関係の構築、大学院の強化、教員の研究活動への支援強化」につきましては削除させていただきました。ご関心のある方は、sawaoka@daido-it.ac.jpにお問い合わせ下さい。全文を送付させて頂きます。

大同大学の近未来像報告書抜粋

はじめに

昨年秋に勃発した世界同時不況はわが国の経済に深刻な影響を及ぼしており、本学の卒業予定者の就職状況はかって経験したことがないほど困難な状況にある。未曾有の経済不況が何時まで続き、今後の入学者確保にどのように影響するのかについて、短期的には地元志向が高まるとの予測が有力であるが、この不況が長期化した場合の影響については予測が困難な状況にある。

景気が金融危機以前の状態にまで回復するのは、3~5年が必要であると仮定して、本学の近未来像の検討を行った。

企業が長期間に亘って生き続けるには、"これだけは世界一/日本一"と言うことができる"何か(something)"をもっていることが必要不可欠である。企業経営においては、これをコアコンピタンス(core competence)と呼んでいる。他に追従を許さない"何か"、これがコアコンピタンスである。企業だけではなく大学においても同様である。

本学が確実に生き残るためには、当面少なくとも3年間は、大きなリスクを回避して、着実な積みあげを実行していく中から、本学のコアコンピタンスを構築することが唯一の方法であると考える。幅広い職業人養成機能を中核におく本学にとって教育と就職において優位に立つことが、本学生き残りの必須の条件であり、これをさらに他の追従を許さないほどに高める不断の努力が必要である。

(1)終わりなき教育改革

本学の大きな強みは過去十数年に亘って取り組んできた持続的な教育改革である。今後も "終わりなき教育改革" を怠ると比較的短期間の内に本学が淘汰されることは間違いないだろう。

現在、本学は入学定員725名の確保を若干上回る入学者を確保することに大きなエネルギーを注いている。近年、大学を選ばなければ、誰でも入学できる大学のユニバーサル化が進行しており、本学入学者の基礎学力の低下は著しい。

725名を若干上回る入学者を継続して確保するには、相当に基礎学力に劣る学生を受入れる覚悟とこれに対処できる教育システムの更なる充実が必要である。入学生に対して、十分な補習(リメディアル)教育を実施した上で、その結果を的確に評価し、必要に応じて、"大学教育を受ける資格のない学生"については、退学勧告は辞さない毅然とした大学に変身することも視野に入れる必要がある。ただし、"大学教育を受ける資格のない学生"についての評価基準は、教養部、学科、専攻、また

第55号 目 次

大同大学の近未来像 大同大学学長	澤岡	昭		 . 2
新年のご挨拶 同窓会副会長	平野	正敏		 2
BRANCH INFORMATI	ON(支	部情報)	 3
CLUB INFORMATION	(部会情	青報) …		 5
OBINFORMATION (C	DB情報)			 7
DU INFORMATION (DU情報)			 7
CAMPUS INFORMATI	ON (+	ャンパ	ス情報)	 8
OFFICE INFORMATIO	N(事務	格局情報	₹) ·····	 12
編集後記				 12



それぞれの教員によって、大きな認識の差があるので、 平成21年度のリメディアル教育の結果を概観した上で、 全学的な議論を行う必要がある。

(2) 就職に強い大学

本学は1964年に地域産業界の要望に基づいて設置された大学であり、社会と産業に貢献する人材を養成することを使命としてきた。従って、大学院に進学する者を除いて、卒業後直ちに就職することは自明のことであり、この目標に向かって、就職支援を強力に推進してきた。

本学は少なくとも過去7~8年間、就職内定率100%を誇っており、全国的にも就職に強い大学として高い評価を受けてきた。ところが、2008年秋以来の世界経済同時不況下において、本年度卒業予定者の就職内定状況は急激に悪化し、近隣の工業系大学に比べて、劣る状況にあり、このままでは就職に強い大学であることを本学のコアコンピタンスとして掲げることが困難になりつつある。早急に対策を強化し、不況下でも就職に強い大学であることをコアコンピタンスとすべく、全学共通の問題として、最大の努力を払う必要がある。

(3) 特色ある教育プログラムの構築

さまざまな特色ある教育プログラムが試行され、また 新たな検討が開始している。これらの動きを加速するこ とも重要である。

新分野の定着と既存分野との共存

現在の大不況を乗越えることができる企業は、設立時の理念と固有の企業文化を活かしつつ、社会のニーズに柔軟に対応できる体質改善に成功する企業のみと言っても過言ではないだろう。大学においても事情は同様と考えることができる。特に中堅大学においては、先人の努力によって育まれた特長を活かしつつ、柔軟に対応することが生き残りの必須の条件である。

(1) デザイン系専攻の躍進

本年度入試において志願者が急増した学科が情報デザイン学科である。特にメディアデザイン専攻の志願者急増には目を見張るものがある。この傾向は今回のAO志願者動向にも見ることができる。メディアデザイン専攻の好調は、時代の流れと要請に応えていることと判断し、一過性のものではないと考える。

この傾向を維持し、さらに情報デザイン学科に新設される専攻を含めて同学科を一層確かなものにするには、既存の文系と芸術系大学にないコアコンピタンスが必要である。それは、第1には"工学系大学の土壌に芽生えた情報とデザイン教育"、第2には"卒業後は社会に貢献する職業人としての実践教育"、第3には"強固な就職支援体制"ではないだろうか。

(2) デザイン系文化と工学系文化の共存共栄が鍵

比較的広範囲に亘って、各種の表現技術を個性的に使いこなすことができる人材養成を目標とするデザイン系分野の教員がもつ感性と、体系化された専門分野に立脚して基礎力を重視する工学系学科の教員がもつ感性との融合は容易ではない。異なる感性、価値観をもつ教員同士がお互いに認め合い、尊敬にまで高まった共存関係が構築されて、初めて本学のコアコンピタンスとしての新

分野が定着し、やがては屋台骨としての新学部へと発展 することであろう。

5年後の近未来像

今後の3~5年間はリスクを避けつつ、地道に本学のコアコンピタンスを充実させ、結果として、5年後には余裕をもって生き残り、その後の発展に備えることが当面の目標である。この間、工学系分野の入学定員を若干減少させることは避けられないと考える。しかし、入学定員の減少に伴う教員構成の変化に伴って、教育の質が低下しないよう細心の注意を払うと同時に、時代と共に急速に変化する産業構造に適応できる専門教育の場とする不断の努力が必要である。

本学の新しい潮流であるデザイン系学科・専攻の入学 定員については、徐々に増加させ、3~5年後には、本 学の工学系とデザイン系学生数の割合が、2:1となる よう一層の努力を払う必要がある。情報デザイン分野で は独自の教育システムを確立し、十分な入学者が確保で きる見込みが得られた場合、5~7年後に情報デザイン 分野を核とする新学部を設置し、異なる文化をもつ学部 (学科)がお互いに尊敬の念をもって共存し、異なる価 値体系の学問領域が留まることなく進化する大学、これ が本学の近未来像である。



同窓会会員の皆様、謹んで新年お慶び申し上げます。 昨年、5月の同窓会総会において、副会長の役目を戴き ましたので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

母校の校名も大同工業大学から大同大学へと変わり、 ますます躍進していく姿を感じています。

同窓会の皆様も改革の時代に突入している中、ご活躍の姿が想像でき、頑張って戴きたいと思います。同窓会員の皆様に沢山お願いがございます。卒業生の就職先も厳しさが増しており、会員皆様のお力添えが是非とも必要と思っています。この不景気の最中、厳しいことと思いますが、前途ある後輩諸君の為、就職口をひとつでも多く紹介を戴きたくお願い申し上げます。

また、新入生の減少もより目立ってきております。同窓会員の身内、親戚、友人、さらには廻りの高校生皆様へ大同大学の魅力を紹介戴き、大同大学にご推薦下さい。大学の未来は、同窓会員皆様の力が必要としています。さらには、各支部への参加をお願いします。各支部の情報が掲載されていて、他支部との交流やイベントも活発にされており、熱意を感じて戴けることと思います。是非とも我が母校の応援団になって下さい。是非ともお願い致します。

BRANCH INFORMATION

支部情報

みかわ支部

支部長 69E 彦坂 修平

同総会員の皆様新年明けましておめでとうございます。素晴らしい新年をお迎えになられたこと、心よりお喜び申し上げます。昨年は、政界におきましては8月の衆議院選挙にて民主党が自民党に圧勝し、政権交代が実現いたしました。今年は新しい政権におおいに期待したいと思います。

さて昨年は、わが母校も大同大学と名前も変え総合大学としてスタートいたしました。これからも益々地域の発展に貢献してほしいものです。校名の変更とともに我々の支部も『東三河支部』から『みかわ支部』と支部名を変更し広く三河全体の同窓生の皆様に参加を呼び掛けております。我が支部の活動は、7月の総会以外に年間3~4回の行事を行っております。また最近では静岡支部、山梨支部との交流も盛んになり、今年はもっと他の支部との交流を進めたいと思っております。わが支部の一番の特徴は、飾らない普段着の付き合い、先輩から後輩まで本当に気軽な仲間達です。まだ参加したことがない方一度顔を出してみてください。きっと楽しい一日が過ごせますよ!!

今年の行事

2月 新年会

4月 春の懇親会

7月 総会(第一土曜日)

10月 秋の懇親会

富山支部

支部長 73E 谷井 直之

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様に おかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上 げます。

さて、富山支部では平成21年9月12日に支部総会を 開催いたしました。

当日は宮本会長、藤井山梨支部長、事務局より堀木さんにご参加いただき、支部会員6名とともに楽しい時間をすごすことができました。

皆さん各々の仕事の話や、海外赴任話の明るい話題から、業績不振の暗い話題まで年令、職種を超えた話で盛り上がりました。

支部総会の参加者も徐々にではありますが増えている状況で大変うれしく思います。

一今回参加を見送られた方も次回はぜひ参加してみてく ださい。楽しい時間をすごせると思います。

今冬は暖冬ではといわれる北陸地方ですが寒い日が続きます。皆様方には健康に留意され新たな一年をお過ご

しされるようご祈念申し上げます。

最後に同窓会会員各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



岐阜支部 ………

支部長 72E 香田 孝

少し前のことですが、「上海」の街を夏冬三日間ずつ 放浪したことがある。

出発の段階ではツアーに入るのですが(そのほうが安いから)現地で中抜き、つまりホテル以外はキャンセルして自由行動をとるのです。そして、このときも生身の上海を体感することができました。ひとつは、中国のトイレ事情。電車の切符購入がスムーズにいかず、バスで移動することにした。トイレに行くと"その光景"に絶句・・・しかも国際都市上海の駅でである。話には聞いていたが見ると聞くとでは感触が違う。貴重な体験でした。

もうひとつは、三国城でのこと。よく分からず「終点まで行こう」と決め、そこで目に入った「三国城公園」に入ったところ、いきなり一際大きな馬に乗った劉備、関羽、張飛の出迎えにびっくり。その後の騎馬戦にもたまげた。

このように一人放浪の旅は、その後の人生観に影響を与えるほどの体験・経験をさせてくれる。海外旅行をされる方は、多いと思いますが是非一度香田流海外旅行も参考にしてみて下さい。私は海外ではひたすら歩きます。危険?大丈夫!あっ、飲食だけは慎重に!!

会員の皆様 新年明けましておめでとうございます

平成22年の新春をいかがお過ごしでしょうか。私はたぶん今年も除夜の鐘を聞きながら近所の神社に初詣、暫く寝てから一合の日本酒とお節、それに雑煮を食べながら賀状を読む。というどこにでもある元旦を迎えていることだろうと思います。政権が民主党に変わり一般庶民が楽しめる日本になればいいな。そんな日本の礎が築かれる平成22年であることを期待したい。

新年にあたり皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申 し上げます。

兵庫支部

支部長 86D 深川 常治

新年明けましておめでとうございます。

今年は経済状況も上昇基調となり、支部会員方々のご 発展となる年であることを願っております。

昨年は、インフルエンザが流行り、子供が通う学校では学級閉鎖など発生し、会社ではインフルエンザ対策が 危機管理になるご時世です。

支部の皆様・ご家族様におかれましては、ご健康でい らっしゃいますこと、心より願っております。

原稿を書かせていただく時には、予定しております11 月下旬の、支部総会・懇親会がまだ行われていませんが、 年を重ねるごとに少しでも多くの方々にご参加、ご協力 願えればと思っております。

次回の会報でご報告できるよう努力してまいります。 今後ともよろしくお願い申し上げます。

関東支部

支部長 66E 早川 元

2010年新年のお慶び申し上げます。

2009年8月には、民主党と云う大きな台風が全国を襲いました。

同年10月の台風は、コース、勢力が伊勢湾台風のそれ と似ていて、大変心配されましたがコースが東に偏り、 伊勢湾が台風の左側半径に入ったおかげか大きな被害も 無く安堵しました。

学生時代(1966~1970)の下宿先が、天白川沿いの三吉町の町工場事務所2階(自炊)でしたので伊勢湾台風による大きな被害から町並みは復旧していましたが、近所の家の家族構成に被災の現実が垣間見られました。

大学祭の時、訪れて見た大同町、柴田の街の変貌振り に半世紀近い時を感じました。

今年2010年は小生卒業後40年目に当たります。古いインドの考え方に学生期、家住期、林住期、遊行期と4つの期があるといいます。〈学生期:人生をスタートさせる助走期間、家住期:社会に出て一家を構えて仕事に励む実践の時期、林住期:生きる為の仕事からリタイアして人生とは何かを思考する季節、遊行期:家を離れて旅に生きる、放浪の季節、人生の締めくくり〉*五木寛之 百寺巡礼第1巻*の文章です。

生後60余年の私は、今どの期に在るのでしょうか? 日々4つの期を自分勝手な考えで渡り歩いているのが現 実でしょうか。

さて同窓会の皆さん貴兄はどうお考えですか。関東支部総会の時は学生期と定義して楽しみましょう。今年も6月最終土曜日 16:00より葵丸進にて今年は御夫妻で会員の方々は"1名分会費特典"を考えています。

豊田支部

支部長 76M 須藤 章

新春の候、同窓会会員皆様には、いよいよご活躍のこと、お喜び申し上げます。さて、去る10月31日に豊田支部の総会を開催しましたのでその報告をさせていただきます。場所は、昨年と同じ豊田市西中山町のつどいの丘で同窓会本部より宮本会長、事務局より川角様のご臨席を得て開催致しました。会計報告・役員選任・同窓会総会の報告などを行いその後、大同大学 青山教授に「かたちをつくりだす金工の楽しみ」について講演をしていただき楽しく拝聴しました。講演の最後にはベーゴマまでいただきました。また、懇親会では、昨今の経済情勢を反映した話が多くなかなか景気の良い話は、伺えませんでしたが技術革新が景気回復に即効性があることから他の同窓生や近況の情報交換ができました。同窓会本部や参加された会員の皆様には、心より御礼申し上げます。



三重支部

支部長代行 川邉 俊樹

新年明けましておめでとうございます。

しかしながら、まだまだ依然として社会情勢には窮乏 の現実を見極めていかなければならないと思います。

この度、三重支部長代行をさせて頂く事になりました。 家庭の都合で滋賀から約4年前に三重に引越し、大学の 事務部長の大矢さん、同輩で前教授の杉浦君から、森支 部長が公私共に御忙しく支部活動が平成15年以降停滞し ているので協力をと云われ、私自身も関東支部立ち上げ に参加、滋賀への転勤で滋賀支部を立ち上げ平成17年ま で支部長を務め、今回3度目のご奉公として少しは寄与 出来ればと思っております。

本来なら学長を始め先生方各位に講演をお願いし、総会を開催したかったのですが、私自身40年ぶりの三重で、



三重支部総会

いろんな面で把握が出来ず、今期は、(「皆様に集まって 頂き親睦を深める」) と云う事で取合えず津駅近くの割 烹で総会を開催させて貰いました。

来期は、皆様と早い時期から立案し、学長による宇宙の 話及び大学には各方面に対し研究開発されている諸先生が おられるので、その方々にお願いし、十分な時間調整及び 場所設定を行い、有意義な総会にしたいと考えております。 会員各位には、御協力をお願い申し上げます。

あいち支部

支部長 92D 秋山 滋

明けましておめでとうございます。

大同工業大学が大同大学に校名変更してから初の新年 になります。同窓会の交流を活性化するために今年もが んばっていきます。

最近の経済不況で私や周りでは仕事が少なく暇な時期が続いております。そんな時には同窓生と会って昔なじみの話をするのはどうでしょうか。また新しい発見があるかもしれません。

去年の同窓会のイベントは総会だけで寂しい状態でした。 レガッタに参加しましたが、あいち支部から参戦できませんでした。今年はみなさんと庄内川でレガッタを漕いでみたいです。レガッタ大会に興味ありましたら参加をお願いいたします。今年の総会は2月頃を予定しています。会務報告や会計報告の後は多くの同窓生が参加して楽しいひとときを過ごします。

総会やレガッタの詳細は同窓会のホームベージで案内 しますのでご確認願います。

また皆様にお会いできることを期待します。

CLUB INFORMATION

部会情報

67会

会長 67E 若松 寿

リセット

身の回りがあらたな技術革新を要求され勢いよく流れるなか、67会は11月のんびりと潮騒を耳に定例の懇親会を行った。ふぐ・たこ・伊勢えび・・・当然食べきれない。ビールも当然心地よく、ふぐのひれ酒もおいしい・・・。同期の懇談も、若返って熱が入る。そこには当然、この年代苦労話・体験話の発表会??会話は勉強になる・・・。それが素直にたのしい。これは誰しもある(共通要素)だからでしょう・・・???なぜか??ここでは、営利的な部分も無いし、先輩後輩・上司部下・社長の関係がないからなのかな?そう同級生だから、外観は少々変化あっても中身・口調・・・・耳をすませば38年前(おっと恐ろしい数字)へ。

次回のリセットは、刈谷の居酒屋「あお喜」で2月予

定しています。今秋集まれなかった「みなさん」へ、私が参加できるうちに是非お会いしましょう。



「一晩 談笑したメンバー」 日間賀島・大海老旅館前にて



「早朝からのプレーでも、元気いっぱい」 名古屋港ゴルフ倶楽部にて

白水会 部会長 75C 片山 弘次

新年明けましておめでとうございます。新春のお喜び を申し上げます。

また会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、昨年の8月1日に土木・建築の同窓生が集うための会として宮本同窓会会長や水澤副学長を来賓に迎え60名余の参加により盛大に「白水会」を立ち上げることが出来ましたことを皆様にご報告申し上げます。

まだ、発足して4ヶ月足らずの会ですが、今年の抱負を書かせて頂きました。今年は寅年です。古来よりトラは、強い者、豪傑の代名詞としてよく用いられ、「トラは千里往って千里還る」といわれるように勢い盛んな動物とされています。この白水会を虎のごとく勢い盛んな会として、いろいろなイベント等を計画し実行していきますので多くの同窓生やご友人のご参加をお願いします。

71会 部会長 71M 後藤 道夫

同窓会の皆々様、明けましておめでとうございます。 本年も「71会」は昨年同様、明るく・楽しく・誠実に頑張ります。昨年の「71会」はホームページを立ち上げて会員への連絡手段を確保しました、又その中で技術相談の問い合わせ窓口も開設いたしております。年間行事としま しては7月4日に総会・懇親会を30名で開催しました。 8月29・30日には木曽駒セミナーハウスでの同窓会報 告会や親睦ゴルフ会を開催いたしました。

今年は7月3日(土)の第3回総会に向けて、今まで参 加されていない71生の参加を積極的に促していくと同時 に会員の高度な研究・技術をより多くの方々に知ってい ただく場を作りたいと考えています。『今。71生』は 「家庭的にも社会的」にも「良くも悪くも」「人生最大の 最高」の時間を過ごされていると理解しております、同 じ価値観、同じ波長で心許せる友としてのあなたをお待 ちしています。

※【71会】ホームページ→→ |71会 | 検索

※ 第3回総会・懇親会→→ 7月3日(土) PM7:00~

料理旅館つちやホテル(名古屋)



部会長 82E 岡本 博則

新年あけましておめでとうございます。

本校は昨年度「大同大学」へと校名が変更されました。 時同じくしてサッカー部OBOG滝春会も同窓会の部 会に承認され、ますます活躍の場を広げようとしてお ります。

昨年の総会及び懇親会では、多数のご参加を頂き有難 う御座いました。今後皆様のご協力を得て更なる飛躍を して参りたいと思います。部会長としても、微力ながら 一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

平成22年度のサッカー部OBOG滝春会の活動計画は

22年 1月:新年現役交流試合及び親睦会

2月:卒業生追出し交流試合及び懇親会

3月:卒業生就職内定祝賀会

5月:総会及び現役との交流試合

8月:夏期現役交流試合及び親睦会

12月:親睦旅行(忘年会)

以上のような計画をしております。

サッカー部滝春会の皆様においては、親睦・情報交 換の場として是非多くの方々のご参加をお待ちしてお ります。

厳しい寒さ(景気)が続いておりますが、皆様におか れましては、お体に留意され、元気なお顔でお会いした いと思います。

OR INFORMATION

OB情報

燎

昨年の会合は7月11・12日に昼神温泉「お宿」[1翌] にて開催致しました。

本年は燎会発足(昭和40年)から40年を迎えます。 これを記念して以下の通り会合を企画しました。皆さん お誘いの上、多数のご参加をお待ちしています。

詳細の案内をご希望の方は、平成22年4月末日までに 下記までご一報下さい。追ってご案内致します。

【連絡先】E-mail: hisashi@daido-it.ac.jp

ファックス: (052)612-5623

情報システム学科 愛知久史 宛 郵便: 457-8530 名古屋市南区滝春町10-3 大同大学 情報学部・情報システム学科 愛知久史 宛

【平成22年 会合開催予定】

開催日:平成22年(2010年)7月10日(土)・11日(日)

会 場:能登 和倉温泉 「ホテル海望」 会 費:21,000円 (女性会費:18,000円)

締 切:平成22年6月初旬を予定

68会 会長 68M 松尾 英明

10月17日、還暦祝いを兼ね、東急ホテルにて68同窓 会を実施しました。

当日は、井上副学長、伊藤先生、愛知先生、同窓会の 宮本会長、平野副会長をお迎えし、総勢45名で大いに盛 り上がりました。

大がかりな同窓会は16年ぶりということもあって、外 見がすっかり老人になってしまった面々に、お互いが誰 だか分からず戸惑っていましたが、二言三言で40年前の 学生時代に戻り、肩を叩き合い、杯を酌み交わし、あっ と云う間に予定時間を超過してしまいました。

12年後、さらに次に12年後も再会できることを約束 して散会しました。末筆ですが本会に参加頂きました大



学と同窓会関係者であらためまして御礼申し上げます。

DU INFORMATION

DU情報

●退職

【大学】

<教育職員> (H21.9.30)

鈴木 桂輔 (工学部機械工学科准教授)

●採用

【大学】

<教育職員> (H21.10.1)

渡部 裕子 情報学部情報デザイン学科 講師

●昇任

【大学】

<教育職員> (H21.10.1)

早川 謙二 情

情報学部 情報システム学科 准教授 併任

情報学部 情報学科 准教授

●大同大学新役職者

教務部長 坂倉 守昭

(工学部 ロボティクス学科 教授)

学生部長 関谷 昌久

(工学部 電気電子工学科 教授)

入試・広報部長 大嶋 和彦

(工学部 ロボティクス学科 教授)

キャリアセンター長 堀内 将人

(工学部 都市環境デザイン学科 教授)

図書館長 服部 文彦 (教養部 教授)

授業開発センター長 酒井 陽一 (教養部 教授)

学習支援センター長 成田 淳一郎 (教養部 教授)

情報教育センター長 遠藤 敏夫

(情報学部 情報システム学科 教授)

研究支援センター長 水澤 富作

(工学部 都市環境デザイン学科 教授)

産学連携共同研究センター長

堀 美知郎(工学部 機械工学科 教授)

創造製作センター長 井上 孝司

(工学部 機械工学科 教授)

CAMPUS INFORMATION

キャンパス情報

ハンドボール部

東海学生ハンドボール秋季リーグで優勝!!

今年度は、東海春季リーグでは残念ながら4位(ベストセブンに1名選出)でしたが、東海秋季リーグで13シーズン振りに見事、優勝を飾ってくれています。また、この大会において、本学から最優秀選手賞、ベストセブン3名、得点王と、個人タイトルに5名を選出し、本学のハンドボール部が大活躍した大会となりました。

また、西日本インカレにおいてベスト8に進出し、全日本インカレの代表権を獲得しました。全日本インカレでは、残念 ながら初戦にて日本体育大学に敗れはしましたが、来年度はこれを糧に、さらなる活躍を期待しています。

なお、今年度の試合結果は次のとおりです。

大 会 名	結		
東海学生ハンドボール春季リーグ戦	4 位(4勝2敗) ○36-18愛教大、○35-27愛知大、○52-20名文大、○36-14岐聖大 ×24-27中部大、×28-39中京大、×28-33名城大		
関西交流戦	中止(インフルエンザ拡大により)		
東海学生ハンドボール選手権大会	中止(インフルエンザ拡大により)		
西日本学生ハンドボール選手権大会	ベスト 8 (全日本インカレ出場権獲得) 予 選:○32-16名桜大、△17-17関西大、○33-12広島経済大 決勝トーナメント:×22-32中京大		
東海学生ハンドボール秋季リーグ戦	優 勝(5 勝 1 敗 1 分) ○28-21愛知大、△27-27朝日大、○43-13岐聖大、○27-19愛教大、 ○29-25名城大、○30-25中京大、×24-26中部大		
全日本学生ハンドボール選手権大会	初戦敗退 × 25-40日本体育大学		

バレーボール部

東海大学バレーボール秋季リーグで優勝!! 入れ替え戦を制し1部昇格を決める!!

春季リーグでは、惜しくも1部昇格を逃しはしましたが、秋季リーグでは見事優勝を飾り、入替戦を制して1部に昇格しました。来春1部リーグでは、上位進出を目標に部員全員頑張ってくれるはずです。

試合結果は下記のとおりです。

大 会 名	結	果
東海大学男女バレーボールリーグ戦 春季大会	4 位(4 ○3-0三重大、○3-0中部大、○ ×0-3岐経大、×2-3愛産大、×	○3-0滋賀大、○3-0愛教大
西日本バレーボール大学男子選手権大会	× 0-2京	都創生大
東海大学男女バレーボール選手権大会	○2-0岐阜大、○2-0名外大、○)2-0鈴国大、×1-2朝日大
東海大学男女バレーボールリーグ戦 秋季大会	1 位 (○3-0岐阜大、×2-3岐経大、○ ○3-0名大、○3-0滋賀大経 『入替戦』 ○3-0愛産大・	

ロボット研究部

ロボット研究部が各大会で大活躍!!

運動部に負けじと、文系クラブの代表格として、ロボット研究部が大活躍しています。 有名大学にも引けを取らず、見事に賞を獲得してきています。今後もさらに発展していってほしいと思います。

大会結果は下記のとおりです。

大 会 名	未
ロボファイト 9	SRCO部門・・・優勝、SRCU部門・・・優勝、ORC部門・・・ベスト 8
第15回 ROBO-ONE	ベスト16
第8回 小型口ボット競技大会	準優勝・・・・1名、ベスト8・・・1名
ロボファイト10	2 o n 2 · · · 優勝 SRC · · · 準優勝 ORC · · · ベスト8

自動車部

自動車部が優秀な成績を収めています。競技人口が少ない中でも、女子学生もがんばってくれています。

大 会 名	是一个
DITダートトライアル	団体3位
全中部学生ジムカーナ選手権	団体総合 1 位 女子の部個人優勝
学生ドリフト王座決定戦東大会	総合3位

レーシングカート部

レーシングカート部が見事な成績を収めています。今後も引き続きがんばっていってほしいと思います

大 会 名	結	果
2009SLカートレース レインボーカップ第4戦	決勝ヒート優勝	
全日本学生対抗選手権	決勝ヒート2位	

弓道部

少人数ですが、団体で入賞とチーム内の連携ができてきていると思います。学外にしか練習場所がないため、他の部活に 比べ大変ですが、より向上をめざし、がんばってほしいと思います。

大 会 名	結 果
中日本近的大会	個人決勝予選進出 団体 4 位入賞

スキー部

近年、表彰台からは遠ざかっていましたが、今回はしっかりと活躍してくれました。 今後も引き続き活躍を期待します。

大 会 名	結	果
東海学生基礎スキー選手権大会	個人戦 総合斜面大回り1位	シュテムターン 1位

漕艇部

少人数ながらもちゃくちゃくと部員数を増やし、がんばっています。次年度の活躍に期待です。

大 会 名	結	果
市民スポーツ祭	優勝	

ダンス同好会

ダンス部が少人数ながらも、大会で優秀な成績を収めています。次年度は新入部員を確保し、さらにがんばってほしいと 思います。

大 会 名	着	
第40回学年別戦	クイック・ステップ 2位	
中部ラテン戦	チャチャチャ・サンバ・パソ・ドーブレ 2位	
第45回種目別戦	タンゴ 1位、スロー 2位、総合2位	

フットサル研究会

県内の大会において優秀な成績を毎回収めています。サッカー・フットサル人気にあやかり、次年度もより活発に活動してくれると思います。

大 会 名	結	果	
5 月度月例大会	4 試合行い、2 勝 2	改 準優勝	

ストリートダンス研究会

平成21年度に新設されたクラブです。1年生のみのクラブですが、大会で結果を残してきています。次年度からの活動が楽しみなクラブの1つです。

大 会 名	結	果
矢場スキル	ダンスバトル	
名城スキル	ベスト8	



体育祭 結果報告

今年度から従来の「体育大会」という名称から、「体育祭」として名称が変更され、実施されることになりました。これは「祭」の文字に学生同士が競技を通して競いあうという意味合いに加え、より楽しみ、思い出や学生同士の交流をもっと活発にしていってほしいという、願いをこめてのものです。

今回は10月15, 16日の2日間、場所も滝春グラウンド、石井記念体育館に加えて白水公園も利用し、規模を拡大した体育祭となりました。

今年の種目としては、15日にサッカー(16日に続く)、バドミントン、キックベースを行い、16日には、サッカー、バスケットボールを行い、約400名の学生が参加しました。そのほか、ミニイベントとして、スポーツチャンバラやイケメンコンテストも開催され、競技では昨年以上に白熱した試合を繰り広げ、また試合をしていない学生はミニゲームで時間を費やすようにとの工夫もされていました。

学生たちも参加者を前年度以上に増やすようにいろいろと工夫をしています。よい想い出をつくる場として、よりよい体育祭にしていってほしいと思います。

各競技の上位入賞チームを以下に記載します。

<各種目の順位紹介>

サッカー・・・ 11チーム 101名参加

1位		2位	ばくだん	3位	ハシッテホシーノ	
			10. (10.7)	- 12	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
バドミントン	ン・・・ 20チーム 77名参	加				
1位	ブラックなかたんず	2位	なかたんず	3位	XXIV	
キックベース・・・ 9チーム 70名参加						
1位 50	ずっこギャングとゆかいな仲間たち	2位	TOMOYA OKAJIMA	3位	悠政,ドラ2 満貫!	
バスケットボール・・・ 19チーム 133名						
1位	優勝候補	2位	天然水	3位	中野ファミリー	

ドッジボール・・・ 中止

第46回錦杯学内レガッタ大会 報告

第46回錦杯学内レガッタ大会が11月1日(日)に行われました。

あいにく、午後からの雨により、決勝レースを残して終了となってしまいましたが、一般60名、学生(クラブ)90名と 大勢の方が早朝から参加してくれました。なお、レースの方は雨天終了となりましたが、準決勝までは終了していたため準 決勝各レースの1位、またはタイムの早いチームに順位がつけれらました。

また、レガッタ大会は現役の漕艇部員に加え、OBの漕艇部の方々の多大な協力があって成立しています。この場を借りてお礼をさせていただきます。ありがとうございました。

以下に結果を記載します。

	F -	4 名		
	クラブの部	一 般 の 部		
優勝	チームメガネっ子 (モーターサイクルスポーツ)	山田錦		
準優勝	FORUTUNA・PARTICOLARE (モーターサイクルスポーツ)	大同インテリジェンス		
3 位	我々衆 (吹奏楽団)	往年のヒヨコ (モーターサイクルスポーツ ※一般参加)		

OFFICE INFORMATION

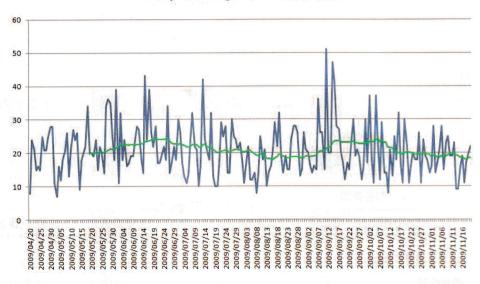
事務局情報



ホームページアクセス回数の推移

大同大学同窓会では、今年の4月に新しいデザインでホームページの運用を始めました。その後の、アクセス状況 は以下のようです。

Gobys Home Page アクセス 回数の推移



同窓会では、記事を投稿していただける方を募集しています。有志の方々が気軽にホームページへ記事の投稿ができる仕組みにしていますので、投稿してみたい方は、同窓会ホームページ (URL: http://www.gobys-net.com/)「新しい取り組み」をご覧ください。(ホームページ委員会)



新年明けましておめでとうございます。

一昨年からの不況から未だ脱しない中、昨年は政権交代によってこれまでの政治政策が一転した状況で新年を迎えることとなりました。未来が輝いてみえた21世紀も、はや10年経ちました。

今年こそは、夢ある一年にしたいものです。同窓会も将来に輝きある活動を行うべき同窓生皆様のご協力をお願いします。平成26年には、同窓会創設50周年を迎え、73生の卒業生も還暦を迎えられます。同窓会が老人会とならないためにも若い同窓生諸氏の力が必要です。

皆々様のますますのご活躍とご健勝をお祈りいたします。

(H.A)

発 行 大 同 大 学 同 窓 会

名古屋市南区滝春町10-3

直通電話・FAX 〈052〉 612-8550

滝春校舎代表電話〈052〉612-6111

責任者 会 長

宮 本 一 男

印刷名港印刷株式会社

★同窓会事務局フリーダイヤル★

ゴビーのお兄さん

ご要望、 情報等に ご利用ください

©0120-531023